

「川」について調べる

川は昔から人々の生活に大きな影響を与えています。豊かな恵みをもたらす姿あり、時には荒ぶる姿を見せ、人々を恐怖に陥らせることもあります。今回は「川」に関する資料の探し方をご紹介します。

【2017年5月現在の情報です。】

特定のテーマについて探すには、初めにキーワードを絞り込んでおくと早く調べることができます。

●キーワード●

川、河川、川の名前、水、雨、洪水、水害、ダム、浄水場、三角州、扇状地、リバーフロント、河川法
一級河川、治水、利水、砂防など



■事典類で調べる■

<用語・河川名を調べる>

○基本的な事柄を調べる資料 [1階・参考資料コーナー]

『日本大百科全書』（小学館）R031

『世界大百科事典』（平凡社）R031/効

『ブリタニカ国際大百科事典』（TBSブリタニカ）R031/ブリ

○川に関する様々なことを調べる資料 [1階・参考資料コーナー]

『川の百科事典』（丸善）R517.03/加

『河川・湖沼名よみかた辞典 新訂版』（日外アソシエーツ）R517

『日本全河川ルート大辞典』（竹書房）R291.03/㍑

『利根川荒川事典』（国書刊行会）R213

*利根川水系、荒川水系流域全域の自然、歴史、文化等をまとめた資料。

■テーマの書架へ行って調べる■

●主に川の資料の置いてあるコーナー●

1 階：川コーナー

●請求記号●

<図書> 291：日本地理 517：河川工学

<川の全般について調べる>

『新川なぜなぜおもしろ読本』（ナカトニクス・ITダ - 出版局）517/㍶

『もっと知りたい川のはなし』（鹿島出版会）517.21/㍲

『川の碑』（山海堂）517.21/㍻

*災害を起こすこともある川に関する、先人達の知恵が刻まれた 1 冊。

<地元の川について調べる>

○歴史・民俗

『荒川 人文Ⅰ～Ⅲ（荒川総合調査報告書2～4）』（埼玉県）S517.21

*歴史、民俗等の各分野の専門家が調査した結果をまとめた資料。

『荒川読本』（国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所）S517.21/㍿

『まわってめぐってみんなの荒川』（あらかわ学会）K517

*荒川流域に関連する年表の記載もある。

『荒川新発見』（東京新聞出版局）S517.21

『荒川放水路物語 新版』（勁草出版）213.6/㍽

『利根川・荒川流域の生活と文化』（国書刊行会）S382.13

*利根川、荒川・中川等の流域住民の暮らしに焦点をあてた研究書。

○自然

『荒川 自然（荒川総合調査報告書1）』（埼玉県）S517.21

『荒川の植物』（国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所）S472.13/ア

『荒川の動物』（国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所）S482.13/ア

*荒川の自然環境に生息する生物を紹介。

『彩湖の野草』（彩湖自然学習センター）S472.13/サ

*彩湖周辺で観察できる野生の植物を中心に紹介。

『彩湖の自然』（建設省関東地方建設局荒川上流工事事務所）S517.21/ア

『埼玉の川を歩く』（さきたま出版会）S291.34/イ

*埼玉の溪流、里川、用水などを、地図・写真とともに紹介。

○水害・治水

『斎藤祐美 荒川の治水翁』（埼玉新聞社）289.1/サ

『明治四十三年埼玉県水害誌』（埼玉県）S517.4/サ

『埼玉県水害誌昭和二十二年九月』（埼玉県）S517.4/サ

『さいたま市洪水ハザードマップ』（さいたま市）S517.4/サ

■インターネットで調べる■

◎荒川上流河川事務所

<http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/>

◎荒川下流河川事務所

<http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/>



荒川の治水・利水の歴史だけでなく、ライブカメラ情報、水位など現在の情報もわかります。

◎国土交通省 水管理・国土保全

<http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/index.html>

河川やダム等に関する国の方針、法律等が調べられます。

◎埼玉県川の防災情報

<http://suibo.saitama-river.info/saitamaDC/servlet/Gamen30Servlet>

県内の河川水位情報、雨量情報の公開をしています。

■図書館以外の施設へ行って調べる■

さらに奥深く調べたい場合などに役立ちます。

開館日、時間をご確認のうえ、お出かけください。

◎鴻沼資料館（浦和くらしの博物館民家園分館）

所在地：さいたま市桜区西堀 4-1-4

電話：048-878-5025（浦和くらしの博物館民家園）

鴻沼川の排水路の改修や鴻沼排水機場の設置などの開発の歴史について学べます。地域住民から寄贈された民俗資料が見られます。

◎埼玉県立川の博物館

所在地：埼玉県大里郡寄居町小園 39

電話：048-581-7333（代表） FAX：048-581-7332

荒川を中心とする河川や水と人々のくらしとのかかわりを様々な体験学習をとおして、学べる施設です。

◎荒川知水資料館アモア（荒川下流河川事務所）

所在地：東京都北区志茂 5-41-1

電話：03-3902-2271 FAX：03-3598-2132

荒川放水路の成り立ちや発展、治水上の課題など荒川について学べます。

編集・発行 さいたま市立桜図書館

さいたま市桜区道場4-3-1

TEL 048-858-9090

<http://www.lib.city.saitama.jp/>